

2022年度 小委員会活動成果報告

(2023年2月13日作成)

小委員会名	建築・都市モニタリング小委員会	主 査 名：白石 理人 就任年月：2021年 4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	情報システム技術委員会	委員長名：渡辺 俊
設 置 期 間	2021年 4月 ～ 2023年 3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築物のみならず、街区・都市までを対象とした計画・環境・構造・生産・維持管理への応用およびこれらを連携・横断するモニタリングの調査・研究を行う。 初年度：小委員会を開催するとともに、大会にて研究集会を企画・実施する。 2年度：小委員会を開催するとともに、情報シンポのOSなどを企画・実施する。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	主査：白石理人(清水建設) 幹事：藤本郷史(宇都宮大学)、山邊友一郎(神戸大学) 委員：加賀有津子(大阪大学)、倉田成人(筑波技術大学)、新宮清志(日本大学名誉教授)、杉本照彦(竹中工務店)、溜正俊(日本建築センター)、中川純(東京都市大学)、早野博幸(日本ヒューム)	
設置 WG (WG名：目的)	なし	
2022年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	2回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 小委員会の開催が当初計画した回数に達しなかった。 2. 情報シンポのOSについても投稿を集めることができず開催できなかった。
委員会活動の問題点 ・課題	コロナ禍で、小委員会がリモート開催となったこと、見学会などの開催に制約があり小委員会活動を活性化させることができなかった。
その他	2005年設置の「性能モニタリング小委員会」をルーツとする本小委員会は、これまで一貫して「建物のライフサイクルにわたる各種情報のセンシング・活用」に関する調査・研究を行ってきた。IoT技術等の普及によりそれらがある程度一般化した現在、本小委員会の役割は終えたものと考え、今年度をもって活動を一区切りとすることとした。